

インターネットにつながっておられる高津 5 期同窓生の皆様へ

コロナで終わり、またコロナで始まった令和 3 年 2021 年ですが、皆様は無事新年をお迎えになられたことと思います。コロナが一日も早く収束することを願っております。

昨年は 5 月 28 日に開く予定をしていました関東高津 28 会もコロナのため中止せざるを得ませんでした。実はその閉塞感を打破するため、その 1 か月後の 6 月 28 日に、初めて ZOOM を使ったネット同窓会を行いました。いろいろと不慣れなためのトラブルがあり困難なこともありましたが、何とか 8 名の参加を得て開催できました。そして無事終わってみると皆さんから大好評で、それ以来、これを毎月開催することになりました。

名付けて「KOZOOM サロン 28」とし、毎月 28 日の 11 時に開催しております。

参加者は毎回すこしづつ新しい参加者も増えていますが、当日は都合の悪い人も当然あって、12 名から 16 名くらいで推移しています。

このお便りは、この「KOZOOM サロン 28」の楽しさを、もっと多くの同級生に知っていただき、その輪を広げていきたいと願って、ぜひあなた様にもご参加いただきたく、ご案内するのが趣旨です。しばらくお付き合いください。

まずどのような感じかをご紹介します。これまで 6 回の KOZOOM サロン 28 を実施しまして、その様子は高津 5 期のホームページに紹介していますが、そのうち、最新の 12 月 28 日に行った会の様子を、この手紙のおしまいにつけましたのでご覧ください。もしインターネットでご覧いただけるならば

kozu5.my.coocan.jp/hiroba20.html でご覧いただけます。

次にどのようにして KOZOOM サロン 28 に参加するかを説明します。

まずインターネット メールをお持ちだとします。もし、かつては 持っていたが、今はやめているという方は、メールを再開してください。昔おやりにな

りましたように、適当なプロバイダーと契約をして、新たなメールアドレスを取得するか、もしくは Google のホームページを開いて Gmail を得られることができます。こちらは無料で簡単です。

次に高津 5 期メールリストに加入してください。その方法は次のアドレスの藤本勇さんに、メールで加入したい旨お伝えください。

藤本勇様のメールアドレス：fujimoto1226@nifty.com

次にインターネットから ZOOM ソフト [Zoom ミーティング - Zoom](#) を開いて求められる通りメールアドレスや生年月日などを入力して ZOOM ソフトにサインアップしてください。むろん無料です。

(メールの再開から ZOOM ソフト搭載までの部分が厄介でしたら、全国展開している「日本 PC サービス」のようなところに依頼して、「ZOOM が使えるようにして下さい。」と頼むのも方法です。この費用は高津 5 期会が一部支援できますので、5 期会幹事の山本健太郎さんに相談してください。)

高津 5 期のメールリストに加入されましたら、高津 5 期ホームページの案内が自動的に入ってきます。次の KOZOOM サロン 28 の案内は 1 週間前には出ますので、内容を承知しておいてください。

開催の前日には招集元から招待状が出ます。メール受信を開いて確認だけしておいてください。そして開催時間の 5 分前くらいに、その招待状に記載された英文の URL をクリックし、ガイドに従って操作されますと参加できます。ただし、それ以前の時間にクリックすると無効になりますのでご注意ください。

これらややこしいと思われた方は、幹事が電話で丁寧にリードしますので、次の誰かにお電話ください。

高津五期会 KOZOOM サロン幹事

藤本 勇： 090-5660-6331

太田隆次： 048-755-1087

石原靖造： 03-6320-8255

松原和子： 045-741-9086

山本健太郎：06-6761-9082

野口幹夫： 0467-87-0424

第6回KOZOOMサロン28 (2020/12/28) の報告

2020年12月28日 世話人 太田隆次

本年最後のKOZOOMサロン28が12月28日に開かれました。
人気番組のブラタモリ風に言えば、本日のお題は「私の逸品」「今年思ったこと」
「そのほか自由」などなどです。

参加者のさまざまな思い思いの言葉が、ZOOMならではのジェスチャーを交えて、「私の逸品」や、「最近思うこと」など、それぞれ辿ってきた人生の思い出の糸を紡いで、住んでいる自分の部屋から自由奔放にZOOMの昨今はやりの「オンライン」で、「同時放映」で披露して頂きました。



ひとくちに、「時空を超えて」といいますが、卒業後、それぞれの道を歩んで来た私達が、「同期生」という絆で、70年という時空を一気に飛び越えて会えて遠慮なく言いたい放題OKというのは、まさに最高の至福の時と、出席されるすべての方の感想と思います。

遠慮なく自由で気ままな一人暮らしの良さもさることながら、一生で一回の人生です。70年の時空を超えて利害関係（もう試験はありません）のないあどけなかった10代の仲間たちと、ZOOMでハイタッチするのは他には代えがたい喜びがあります。

以上が、今回の報告の結論として「全員参加」「全員発言」で本日、みんなの心からの「全員笑顔」を見させて頂いた世話人の一人として、これだけはどうしても高津高校5期生の「皆様全員」にお伝えしたかったことです。

年のせいや屋内での怪我が多いようです。くれぐれもご注意ください。

では本日の参加者と発言のごく一部です。詳しいことは石原さんが作成された出席者の顔写真、藤本さんが作成されたYOUTUBEを是非ご覧ください。

出席された方と発言内容：(発言順)

千葉宜嗣さん：大阪の住之江区、住吉神社のそばのマンションの9階に住んでいます、二上山がよく見えます。かつてのチームメイトの荒山さんの消息が分からなくなって2年になります。個人情報保護が邪魔で困ります。「群芳」の名のついた飲み屋などの思い出など。

野田泰弘さん；私の興味があるのは、こうして集まっている皆さんが、今どこに住んでいておられるのか、自己紹介もして頂ければ有難いです。

山本健太郎さん：屋内での怪我の状態、ZOOMで旧友たちとこのような話が出来て本当に嬉しい、高津高校同窓会でも他に例もなく、5期生としての誇り、額田さんの近況など。

野口幹夫さん：茅ヶ崎に住み、海岸で朝の体操を楽しんでいる、今年の逸品は笑顔の埴輪。来年は縄文の土偶と合わせて研究したい。

清水健二さん：八尾市におけるご自分の最近の彫刻活動を実物や写真で詳しく逸品として説明。

小豆澤愛美子さん：生まれたアメリカのシヤトルで貰った人形を逸品としてユーモアをまじえて現物を紹介、「何でも鑑定団」の番組に出品したらという参加者の声あり。

松原和子さん：私はこの年になってもどこも悪い所はどこもなく、娘の病気を気遣う時、自分が健康であることの有難さに感謝している毎日です。

中西 卓さん：屋外でのサイクリング中での手の怪我の状況。山本健太郎さんの妹さんのエピソード、清水健二さんとは大学時代の同期生、環境保護団体での活動状況、岡山大学の紹介、地元の紹介、昆虫の研究、ZOOMのおかげで、もう会えないと思っていた友達とこうして会える嬉しさを味わっている。

石原靖造さん：お見せするほどの逸品はありませんが、2年前の同期HPでも書きましたがゴルフを始めて40年間で315回、42年間で331回出場しました。最近の悲しいことは、ゴルフ仲間の不慮の死や、誤嚥性肺炎での死です。

西川浩一路さん：地球や世界の歴史の流れ、太陽の消滅と地球の消滅、スペイン風邪とコロナのパンデミック、かつての世界大不況とリーマンショック、関東大

震災と東日本大震災、世界大戦の三回目は起こって欲しくない。

藤本勇さん：3年前に脳梗塞を患い、福岡の老人ホームに住んでいます。コロナのせいで、子供達との面会も出来ない、外出は歩行器で、旅行や自由な生活は出来ない。この不便な生活でZOOMと出会い70年前の旧友と自由に話せる幸せを感じている。

太田隆次：私は海外生活や海外出張が多かったので、今どきの「はやぶさ2」ではありませんが、駐在先や出張先の思い出にと、砂や石ころを拾って集めていました、中国奥地の蘭州、黄河、オーストラリアのゴールドコースト、北欧、マイアミビーチの白い砂、ローマのコロセウムなど。逸品になるかどうか今日は、今は昔の1964年の東京オリンピックの記録の市販のスライド集をお見せします。その頃、皆さんはまだ30歳の頃です。

後記：

なお、参加しておられた水谷真二郎さんはパソコンのマイクの調子が、たまたまよくないらしく今回はご発言部分を掲載出来ませんでした。

伊藤公博さんは、奥さんの体調が悪くて失礼しますと事前にご連絡を頂きました。

すみやかなご回復をお祈りします。

上島晃子さんからは年末の雑用で参加できませんと連絡がありました。

添付：藤本勇さんの作成された今回の会の YOUTUBE の動画です。
長いですが最後までお楽しみ下さい。

<https://www.youtube.com/watch?v=BVMr4C2Yh0w&feature=youtu.be>